

# 平成26年度 主な事業の要求・査定状況

※主な事業とは、市が実施しようとする新規事業・投資的経費等を中心に抜粋したもので、市が行う全ての事業を掲載したものではありません。

## 教育総務部

(単位:千円)

担当課	事項	要求額	要求内容	査定額	査定理由
教育政策課	奈良市教育振興アクション事業経費	6,404	「質の高い公教育」の実現をめざして教育振興戦略会議を開催し、実態調査や奈良市版学習指導要領の作成と教育情報の発信を行う。	4,800	B
教育総務課	フューチャースクール(確かな学力向上対策)	19,236	小・中学校各1校でクラス一人1台使用できるタブレットPCを整備し、学習意欲の向上と基礎学力の定着を図る。	4,450	C
教育総務課	フューチャースクール(ICT教育活用(小学校))	1,981	小学校1校でクラス一人1台使用できるタブレットPCを整備し、世界遺産をテーマとしたICT活用の取り組みを実施する。	1,800	B
教育総務課	フューチャースクール(世界遺産学習コンテンツ)	12,000	世界遺産学習教材のデジタル化を行い学習効果を高める。	9,000	B
教育総務課	フューチャースクール(教員の資質向上)	1,271	実証校において学識経験者による研修を行う。また、タブレットPCを活用した、効果的な研修を実施する。	0	E
教育総務課	フューチャースクール(教育ICT戦略会議)	463	教育ICT施策の推進にあたり、実証校での検証など、学識経験者から助言をいただくため、前年度に引き続き会議を設置する。	463	A
教育総務課	フューチャースクール(共同研究)	1,904	他団体との共同による先導的なICT教育の実践研究に取り組み、学力と学習意欲等の関連を検証する。	1,800	B
教育総務課	フューチャースクール(ICT教育活用(中学校))	1,732	中学校1校でクラス一人1台使用できるタブレットPCを整備し、英語学習にICTを活用して効果的な学習方法の開発研究を行う。	1,600	B
教育総務課	フューチャースクール(効果分析)	956	ICT活用における児童・生徒等への学習効果の分析を行う。	0	E
教育総務課	飛鳥小学校校舎改築工事	403,520	飛鳥小学校校舎の改築工事を行う。	365,000	B
教育総務課	あやめ池小学校校舎改築工事	994,785	あやめ池小学校校舎の改築工事を行う。	877,000	B
教育総務課	月ヶ瀬小学校校舎改築設計	34,595	月ヶ瀬小学校校舎改築のための実施設計及び耐力度調査を行う。	0	F
教育総務課	平城小学校校舎大規模改修	158,861	平城小学校の内部改修工事を行う。	0	F
教育総務課	小学校施設整備(一般宮繕工事)	168,857	小学校施設を計画的に改善・補修し、施設の整備を図る。(15件)	72,000	D
教育総務課	小学校施設整備(トイレ改修工事)	285,622	小学校のトイレを計画的に改善・補修し、施設の整備を図る。(6校30ヶ所)	0	F
教育総務課	小学校校舎耐震補強設計	63,171	小学校校舎の耐震補強を行うための設計を実施する。(校舎10校16棟)	0	F
教育総務課	小学校校舎耐震工事監理業務委託	20,507	耐震化が必要な小学校校舎の補強工事を行うにあたり、工事の施工・進捗監理を行うための業務を委託する。(4校12棟)	0	E
教育総務課	屋外便所新設(東市小学校)	35,662	東市小学校の解体校舎跡地に屋外トイレ新設工事を行う。	0	D
教育総務課	小学校耐震補強工事に係る改修	121,854	小学校の耐震改修工事と併せて屋上防水工事等を行う。	39,000	D
教育総務課	中学校施設整備(一般宮繕工事)	94,250	中学校施設を計画的に改善・補修し、施設の整備を図る。(12件)	52,000	D
教育総務課	中学校施設整備(トイレ改修工事)	231,177	中学校のトイレを計画的に改善・補修し、施設の整備を図る。(3校28ヶ所)	0	D
教育総務課	中学校校舎耐震補強設計	3,023	中学校校舎の耐震補強を行うための設計を実施する。(校舎1校1棟)	0	F
教育総務課	中学校屋内運動場耐震補強設計	22,492	中学校屋内運動場の耐震補強を行うための設計を実施する。(8校8棟)	0	F
教育総務課	中学校耐震補強工事に係る改修	24,618	中学校の耐震改修工事と併せて屋上防水工事等を行う。	11,900	D

# 教育総務部

(単位:千円)

担当課	事項	要求額	要求内容	査定額	査定理由
教育総務課	高等学校施設整備(一般営繕工事)	41,800	高等学校施設を計画的に改善・補修し、施設の整備を図る。(2件)	13,000	D
教育総務課	高等学校校舎耐震補強設計	10,825	高等学校校舎の耐震補強を行うための設計を実施する。(校舎1校3棟)	0	F
教育総務課	高等学校校舎耐震補強工事	149,550	高等学校校舎の耐震補強を行うための補強工事を実施する。(校舎1校1棟)	0	F
教育総務課	高等学校校舎耐震工事監理業務委託	4,570	耐震化が必要な高等学校校舎の補強工事を行うにあたり、工事の施工・進捗監理を行うための業務を委託する。(1校1棟)	0	E
教育総務課	高等学校耐震補強工事に係る改修	42,526	高等学校の耐震改修工事と併せて屋上防水工事等を行う。	0	D
教育総務課	幼稚園施設整備(一般営繕工事)	28,803	幼稚園施設を計画的に改善・補修し、施設の整備を図る。(17件)	14,000	D
教育総務課	幼稚園施設整備(トイレ改修工事)	30,385	幼稚園のトイレを計画的に改善・補修し、施設の整備を図る。(2園7ヶ所)	0	D
教育総務課	幼稚園園舎耐震補強設計	7,830	幼稚園園舎の耐震補強を行うための設計を実施する。(園舎3園3棟)	0	F
教育総務課	幼稚園耐震補強工事に係る改修	21,901	幼稚園の耐震改修工事と併せて屋上防水工事等を行う。	0	D
教職員課	小学校少人数学級の実施・支援教員の増員	475,294	小学校において少人数学級編成を行うとともに、児童生徒支援教員を増員することできめ細かな対応を行う。	475,000	B
教職員課	幼稚園、小中学校への特別支援教育支援員の複数配置	74,394	個別に支援が必要な幼児・児童生徒の増加、多様化に対応するため支援が必要な幼小中に更なる支援員の複数配置を行う。	63,851	B
教職員課	外国語指導助手(ALT)の小・中学校への配置	36,270	ネイティブな英語に触れる機会の充実、語学力の向上、国際化時代に対応できるグローバル人材の育成のためALTを小・中学校に配置する。	26,000	B
教職員課	教員が子どもと向き合う時間を増やす仕組み検討経費	170	教員の事務処理を軽減するための「(仮称)学校における負担軽減検討会議」を設置する。	0	E
生涯学習課	奈良ひとまち大学開催経費	4,500	奈良の魅力を再発見し、奈良への愛着を深めていただくため、「奈良ひとまち大学」を開講する。	3,800	B
生涯学習課	社会教育施設整備(中部公民館空調改修)	34,203	中部公民館の吸収式冷温水機を更新する。	0	D
生涯学習課	公民館施設整備	21,533	公民館・分館の施設を計画的に改善・補修し、施設の整備を図る。(6ヶ所)	8,000	D
生涯学習課	公民館耐震診断	2,344	新耐震基準導入以前に建築された公民館・分館施設について、耐震診断を行う。	0	D
生涯学習課	公民館耐震化改修	10,590	公民館・分館施設の補強設計及び耐震化改修工事を行う。(2施設)	10,200	B
生涯学習課	調理実習室給湯設備整備	3,140	公民館調理実習室に給湯設備を設置する。(1施設)	1,900	B
文化財課	「奈良文書」20周年国際会議開催	7,500	「奈良文書」採択20周年を機に文化庁・県と国際会議を共催する。	7,500	A
文化財課	世界遺産保存管理計画策定	3,930	世界遺産「古都奈良の文化財」の一体的な保護を図るため、包括的保存管理計画を策定する。	3,750	B
文化財課	史跡平城京朱雀大路跡保存用地取得	218,315	国営平城宮跡歴史公園事業に伴い、史跡平城京朱雀大路跡の一体的な保存・活用を図るため、文化庁・県と分担連携して公有化し、保存を図る。	218,315	A
文化財課	特別史跡特別名勝平城京左京三条二坊宮跡庭園保存整備	50,000	園池の調査及び保存整備工事を行う。	50,000	A
文化財課	史跡大安寺旧境内保存整備	48,290	史跡大安寺旧境内の西塔跡の整備工事を行う。	48,290	A
文化財課	史跡大安寺旧境内保存用地取得	75,032	史跡大安寺旧境内保存管理計画に基づき、史跡指定地を公有化し、遺跡の保存を図る。	75,032	A
文化財課	社会教育施設整備(三陵墓古墳群史跡公園)	5,790	パーゴラ改修、案内看板修理。整備から15年が経過し、経年劣化による破損等が見られ、安全性を損ねていることから最低限の修理を行う。	0	D

# 教育総務部

(単位:千円)

担当課	事項	要求額	要求内容	査定額	査定理由
文化財課	社会教育施設整備(菅原はにわ窯公園)	5,050	展示・公開施設である「菅原はにわ窯公園」の経年劣化による修理と植栽を実施する。	0	D
中央図書館	嘱託図書館長の任用	3,064	図書館長の外部人材の活用。専門的知識経験のある人材を公募により採用し館長職を非常勤嘱託職員とする。	3,064	A
中央図書館	蔵書管理システムの導入	26,520	蔵書管理システムを中央・西部図書館に新規導入、北部図書館では継続導入する。	17,000	B
中央図書館	西部図書館整備	16,210	既存施設の経年化により施設及び施設に設置されている機器類の修繕及び改修工事を行い利用者の安全対策や読書環境の改善対策を図る。	2,000	D

- 査定理由
- A: 要求どおり全額を認めているもの
  - B: 単価・数量・金額を精査し、所要額を予算措置したもの
  - C: 実施方法の変更や内容の見直しを行い、所要額を予算措置したもの
  - D: 優先順位をつけ、一部もしくは全部を次年度以降に先送りしたもの
  - E: 実施時期・事業効果の検討等、内容調整が必要と判断したもの
  - F: 国の補正予算を活用して、一部もしくは全部を平成25年度に前倒ししたもの